





第 101 号

ゴールデンウィーク真っ只中、皆様、如何お過ごしでしょうか。なんとなく慌ただしい4月が終わると、いよいよ本格的に本年度の事業がスタートです。

去る4月24日には協賛会の運営審議会が開催され、本年度の事業計画が承認されました。

高圧ガスに関係する事故は近年高止まりの傾向にあり、高圧ガスの保安確保は各事業所にとって 以前にも増して重要な課題となっているなか、東北支部協賛会としても、こうした高圧ガス保安の 重要性に鑑み、会員の皆さまの人材育成を始めとする保安確保への取り組みに少しでもお役に立て るよう、情報交流・情報提供を中心とする協賛会事業の一層の充実を図って行きたいと思っていま す。

こうしたことを踏まえ、本年度は、第27回目となる「技術交流会」を開催し、その中で、本年度も高圧ガス保安に貢献した方々に対し協賛会長表彰を行うこととしています。詳しくは、本栞の記事をご覧いただきたいと思いますが、交流会が盛大なものとなるよう、会員の皆さまには、積極的な表彰候補者の推薦をお願いします。

「杜の栞」は、KHKホームページ(支部サイト:下記アドレス)からもご覧になれますので、是非こちらからもどうぞ。

http://www.khk.or.ip/branch/siori_bac_num.html

○ 保安係員講習の申込受付が始まります

「高圧ガス保安法」に基づく5年ごとの保安 係員等講習(義務講習)については、当支部 では毎年7月と翌年1月の2回実施していま す。 平成27年度上期の実施スケジュールは次の とおりです。

この講習は、法定義務講習ですので、受講漏れのないようご注意ください。

講習日時	平成27年7月16日(木)~7月17日(金) 9:00~17:00		
講習会場	宮城県建設産業会館(仙台市青葉区支倉町 2-48)		
申込期間	平成27年5月25日(月)~6月7日(日)、書面申込は6月5日(金)まで		
受講料	1/ターネット申込:9,600 円、郵便振替申込:10,100 円		
テキスト	高圧ガス保安法規集(第14次改訂版)4,830円		
	保安係員講習テキスト(一般高圧ガス編)(第4次改訂版)2,060円		

※ 受講料には講習に使用するテキスト代は含まれておりません。

申込方法は

① インターネットは、こちらから。

http://www.khk.or.jp/denshi/goannai.htm

- ② 郵便振込による申込は、専用郵便振替用紙を使用して郵便局窓口から申込んでください。



○ 平成27年度 東北支部協賛会運営審議会開催される

去る4月24日(金)に仙台市内において、 運営審議会が開催されました。

お忙しい中、関東東北産業保安監督部東北支部 奈良保安課長にご出席いただき、審議委員12名のご出席(ほか委任状6)のもと平成26年度の業務報告と会計報告ならびに平成27年度の業務計画、収支予算等についてご審議いただき、全ての審議議案についてご承認をいただきました。

なお、平成27年度の協賛会運営委員の方々は、次表のとおりです(任期は平成29年4月15日まで。)。

第1回 運営審議会 議事次第

- 1. 日 時 平成27年4月24日(金) 15:00~16:00
- 2. 場 所 仙台ガーデンパレス 3F「コンベンションルーム」
- 3. 挨 拶 高圧ガス保安協会東北支部協賛会長 坂本 雅博 関東東北産業保安監督部東北支部

保安課長 奈良 英明 様

- 4. 議事
- (1)【第1号議案】運営審議会委員の交代等について
- (2) 【第2号議案】 平成26年度 業務報告・収支決算について
- (3) 【第3号議案】平成27年度 事業計画・収支予算について①、事業計画 ②、協賛会会長表彰 ③、第27回技術交流会④、収支予算
- (4) その他



【 運営審議会委員名簿: H27.4.24 現在) 】 ・<u>ゴシック下線</u>の方は前回審議会以降交代の方です。

区分	氏 名	所属	役職
委員長	坂本 雅博	高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長	執行役員東北支社長
委員	葛西 信二	(株) 東 酸	代表取締役社長
委員	• <u>富樫 弘和</u>	(株)大平洋ガスセンター	常務取締役工場長
委員	熊谷 孝嘉	岩手工業(株)	代表取締役社長
委員	伊藤昭夫	北日本酸素(株)岩手工場	常務取締役工場長
委員	・佐々木丈志	大陽日酸(株)東北支社	技術部長
委 員	田沼 秀樹	(株)田沼酸素商会	代表取締役社長
委 員	・ <u>田中 英行</u>	東邦アセチレン(株)	常務取締役 常務執行役員生産・技術本部長
委 員	・ <u>瀬戸 正</u>	NECトーキン(株)	ものづくり支援本部環境安全部長
委 員	加藤 尊康	気仙沼酸素 (株)	代表取締役社長
委 員	• 後藤 博	(株)石油ガス工事	代表取締役
委 員	鈴木 浩二	秋田製錬(株)	代表取締役社長
委 員	吉田 等	太平熔材(株)	代表取締役社長
委 員	・江良 昌三	荘内ガス(株)	代表取締役社長
委員	・ <u>伊東 宏</u>	コバレントマテリアル㈱小国事業所	小国事業所長
委 員	・鈴木 等	山形酸素(株)	執行役員営業本部副本部長
委 員	柳原 裕	㈱クレハいわき事業所	環境・安全部長
委 員	松浦 裕司	保土谷化学工業(株)郡山工場	管理部長

<u>~栄える産業! 支える保安</u> 第101号 2



○ 平成27年度 支部協賛会会長表彰候補者推薦のお願い

当支部協賛会では、平成13年度から、高 圧ガス保安に貢献のあった優良事業所及び保 安功労者等の方々に対し、会長表彰を行って います。

表彰の種類は、①優良事業所(製造所、販売業者、貯蔵所所有者、特定高圧ガス消費者)、②保安功労者(高圧ガス関係の事業に携わる事業所の社内及び社外に対して特に功労のある個人)、③優良製造保安責任者(製造保安責任者免状を有し高圧ガスに関する経験が深く安全指導等に模範的な責任者)、④優良輸送事業所等(輸送事業所、防災事業所)です。



- ◆ 表彰式は、来る7月10日(金)に開催予定の「第27回協賛会技術交流会」の中で実施します。
- ◆ 表彰の対象は、協賛会会員事業所等であって、いずれも過去10年以上事故(重大なもの)の無いことが条件となります。
- ◆ この表彰の後は、関東東北産業保安監督部 東北支部長表彰、大臣表彰等にも繋がって いく表彰ですので、ご理解のうえ積極的な 推薦をお願い致します。
- ◆ 推薦のお願い文書をお送りしますので、是 非、会員の皆様からの多数の推薦をお待ち しております(自薦・他薦を問いません)。
 - ◆ (問合先) 高圧ガス保安協会 東北支部 ☎ 022-268-7501 fax 022-211-0154

○ 「第27回 技術交流会」開催のお知らせ

本「技術交流会」は、昭和62年から東北 支部協賛会が主催して開催してきました。

平成23年度は東日本大震災の影響もあり 開催が見送られたものの、これまで継続して 開催され、今回で27回目を迎えます。

概要は右記のとおり、第一部が協賛会長表彰式、第二部として記念講演を予定しています。

記念講演では、「地震・津波のメカニズムと 防災対策について」と題し、仙台管区気象台 気象防災部の地震情報官 吉川 一光 氏か らお話いただくこととしています。

東日本大震災の経験等を踏まえ、最新の地 震及び津波発生のメカニズムをご紹介いただ くとともに、防災対策としての緊急地震速報 の活用などこれからの地震災害に備える上で 興味深いお話がうかがえるものと期待されま す。

開催のご案内をお送りしますので、是非、 皆様多数のご参加をお待ちしています。 

平成27年度 - 支部協賛会 会費納入のお願い

去る4月24日の運営審議会において、平成 26年度の収支決算及び平成27年度の収支 予算が承認されました。

これを受けて、協賛会事務局から、協賛会費 請求書をお送りします。

本年度の協賛会事業の円滑な実施に向け、よ ろしくご協力をお願い申し上げます。

◆(連絡先)高圧ガス保安協会 東北支部 まで → ☎ 022-268-7501 fax 022-211-0154

なお、協賛会規定により納入期限は5月 末日となっておりますので、大変申し訳ご ざいませんが、納入遅れや重複納入のない よう、お手続きをよろしくお願い申し上げ ます。

やむを得ず納入が遅れる場合は、お手数 でも当支部へご一報ください。

名簿の「届出事項確認」のお願い

協賛会事務局では、会員への連絡、講習会、 出版物のご案内等に正確を期し円滑に情報 提供等のサービスを行うため、把握している 会員情報を定期的に確認させていただいて います。

本年度についても、会員各位に確認票をお 送りしますので、ご確認のうえ、訂正のある 無しに関わらず、事務局までご回報くださる ようお願いします。



ご確認いただいたデータに つきましては、高圧ガス保安 協会東北支部協賛会の会員名 簿として当支部でデータ管理

し、必要に応じて運営審議会委員等に配布す る場合がありますが、前記の目的、用途以外 で使用することはありませんので、ご協力を よろしくお願いします。

◆ (問合先) 高圧ガス保安協会 東北支部 まで → ☎ 022-268-7501 fax 022-211-0154

事務局から

高圧ガス製造保安責任者等国家試験は、例年 11月の第二日曜日に実施されることとなっ ており、今年は11月8日(日)に予定されて います。

東北支部では、宮城会場の試験事務局として 準備に当たりますが、毎年頭を悩まされるのが 試験会場の確保。ここのところ宮城会場の受験 申込者数は 1,100 人前後となっていますが、 仙台市内で 1,000 人を超える収容能力を持つ 会場というと大学等の教育施設になります。

しかし、11 月のこの時期は、オープンキャ ンパス等の学校行事や他の公的な試験・検定等 とバッティングすることが多いのが実態です。

今年も例に漏れず年明け早々から心当たり を当たって可能性のあるところに打診を重ね たのですがなかなか決まらず、連休目前にやっ と目途がたち、事務局一同ホッとしているとこ ろです (佐藤)



高圧ガス保安協会東北支部 ☎022-268-7501 fax 022-211-0154

第101号